

<子どもたちの活躍>

佐渡市子どものための科学祭り 9月16日・17日 アミューズメント佐渡

奨励賞 2年	題目「アリのすきなたべものしらべ」
奨励賞 5年	題目「月の研究」
奨励賞 6年	題目「身近な物で電池づくり」

佐渡市科学研究発表会

10月6日 中央会館

5年 題目「われにくいシャボン玉実験」

佐渡市小学校親善陸上競技大会

9月20日 佐渡市陸上競技場

<8位以内入賞者>

5年男子走幅跳	1位	記録	3m88cm
5年男子走高跳	6位	記録	1m05cm
5年女子ボール投げ	7位	記録	8m12cm
6年男子80mハードル	2位	記録	15秒03

なお、本年度は途中悪天候のためリレー競技は実施しませんでした。

さど食育川柳コンクール2017 テーマ「おやつ」

小学校の部 最優秀賞 3年
「おやつどき へんじもかるく おてつだい」

<10・11月の主な行事予定>

10月	4日	(水)	小中連携あいさつ運動 読み聞かせの会③
	5日	(木)	校内マラソン大会10:45～ クラブ *予備日10月6日(金)
	6日	(金)	佐渡市科学研究発表会(中央会館) なかよし交流会
	10日	(火)	ふれあいタイム
	12日	(木)	フッ化物洗口委員会⑩ 家族に対する想いを共に考える会(5校時)
	13日	(金)	児童朝会(保健)ALT巡回指導
	14日	(土)	市美術展覧会(～18日) 両津総合体育館
	16日	(月)	集金日
	18日	(水)	フッ化物洗口
	19日	(木)	クラブ3年生見学
	20日	(金)	音楽朝会 ALT巡回指導
	26日	(木)	フッ化物洗口委員会⑪
	27日	(金)	全校朝会 文化祭前日準備 ALT
	28日	(土)	文化祭・学習発表会 文化祭慰労会
	30日	(月)	振替週休日(28日)
11月	1日	(水)	読み聞かせの会④
	2日	(木)	クラブ
	3日	(金)	(祝)文化の日
	8日	(水)	佐渡市小学校音楽発表会(アミューズメント佐渡)
	10日	(金)	児童朝会(図書)～11月16日(木)校内読書週間
	15日	(水)	集金日
	16日	(木)	クラブ(最終日)
	17日	(金)	就学時健康診断 ALT
	21日	(火)	ふれあいタイム
	23日	(木)	(祝)勤労感謝の日
	24日	(金)	音楽朝会 ALT 避難訓練
	28日	(火)	個別懇談会(希望)
	29日	(水)	個別懇談会(希望) 第5回PTA総務会
	30日	(木)	委員会



赤小だより



かやの木

平成29年10月6日

第6号

佐渡市立赤泊小学校

学校行事を考える

校長 古塩 正明

2学期は学校の中でも一番学校行事や対外的行事が多い学期です。マラソン大会や遠足、陸上大会や文化祭、そして音楽発表会と、特に高学年は様々な活動が待っています。

どうして学校にはこのような行事があるのでしょうか？何のために授業以外のこのような活動が教育課程に仕込まれているのでしょうか？

それには確固とした理由とねらいがあります。32年度から完全実施される新学習指導要領の中でも「特別活動」「学校行事」の目標が次のように書かれています。

〔特別活動〕第1 目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

〔学校行事〕1 目標

全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通し集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

これらを見ますと、やはり学校では学校でしかできない活動というものがあることが分かります。それらを体験することで得られるいろいろなメリットがあるということが分かります。集団の中で喜びや苦勞を分かち合いながらお互いに協力して物事を成し遂げていくこと、その中で規律、協調、責任感、思いやりといった集団行動ではなくてはならない基本的な態度が身に付けられるわけです。

まさに学校行事が教育活動に位置付けられている意味はそこにあります。このような集団活動の中での成功体験、失敗体験、挫折体験、衝突体験、葛藤体験こそが、実践的な社会性を身に付ける大切や要素になってくるでしょう。

人との関わりの中で行う活動は、テレビゲームのように上手くいかないからといってすぐリセットできません。人と競い合うだけの学力だけでは達成できません。まして自分だけの知識や考え、力だけでは達成できません。さまざまな人間関係の中で、相手意識を大切にしみんなのためになることを自分で考え、全体の中で自己有用感、自己実現を図ろうとするバランスのよい態度がなくては上手くいきません。

もちろん、その基礎となるのが普段の授業の学習です。その普段から積み重ねてきている知識・技能こそが、その土台になります。その土台無くして学校行事は成功しません。基礎工事をしていない建物は崩れやすいように普段の学習がしっかりできていないとそれらを活用して能力を發揮する学校行事も本来の目的を達成できなくなってしまうでしょう。

この行事の多い2学期、赤泊小学校の子どもたちは普段からの学習も大切にして、この節目節目の行事をみんなで乗り越え、ひとまわりもふたまわりもたくましくなってくれることを大いに期待しています。

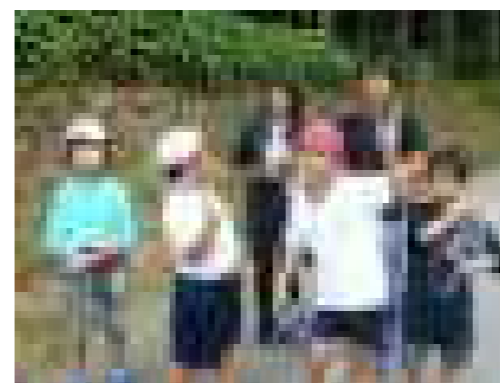
<着衣水泳>

7月の終わりに各学年部でプール納めを行いました。ぜひ、水泳の楽しさをこれからも忘れず、来年に向けて目標をもって頑張ってもらいたいです。9月4日には水泳授業の最後に1・3・5年生で着衣泳を行いました。

消防署の方においでいただき、服を着たまま海や川に落ちたときの心構えや注意事項を実際プールに入って教えていただきました。特に海が近い赤泊小学校にとっては、命を守る大切な授業です。この日のためにプールを使用させていただきました赤泊地区公民館様はじめ消防署の皆様、大変ありがとうございました。



低学年
夏休みチャレンジ発表



徳和祭見学
わかたけ・とびうお学級



4学年
音楽朝会発表 器楽合奏

祖父母楽級

9月1日(金)

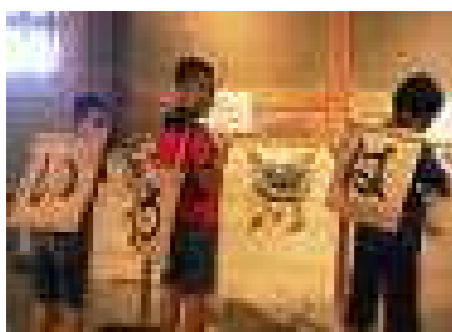
たくさんの方においでいただき、感謝申し上げます。今年度は、学習参観に加え、佐渡市レクリエーション協会会長様を講師にお招きして、楽しいふれあい活動を行いました。じゃんけん遊びやグループ遊び、キンボールを使って体を動かす遊びなど、祖父母、父母と児童が一緒になってさわやかな汗を流すことができました。



ご参加いただきました皆様大変ありがとうございました。

活動スナップ

6年佐渡金銀山学習



5年 トキの森公園
ビオトープづくり



2年 城の山公園
展望台に上がり見学



秋の遠足 (小木方面)

9月29日、前日が雨だったため予備日に遠足を行いました。やや風が強かったり、お弁当を食べた後、ちょっと雨に降られたりしましたが、予定どおりの日程で実施することができました。今年は縦割り班で、協力しながら仲良く歩くことをめあてに小木方面に行って来ました。

また、佐渡市ジオパーク推進室の方からおいでいただき、小木半島のさまざまな地形や岩を見ながら、クイズを出していただいたり、説明をしていただいたりしました。いろいろな岩や地形が火山のはたらきや隆起のはたらき、冷やされてできたことなどを教えていただき、子どもたちも興味津々で話を聞いていました。

目的地の宿根木には全員が無事ゴールすることができ、バスで学校へ帰ってくることができました。保護者の皆様には、2日間連続で遠足の準備をしていただくことになりましたが、子どもたちにとっては楽しい行事が無事できたことで大満足だったと思います。ご協力ありがとうございました。

